

コスモ通信

vol.3



社長挨拶



代表取締役
加藤 章

本年は3月に超巨大地震に続く大津波で、東日本の町や村が破壊されてしまいました。被災地の映像を見る度に、私たちがこれで良いのかと言う気持ちになります。本当に一刻も早く復興していただくことをお祈りするばかりです。

さて、その余波で会社にも大きな影響が出ました。弊社はNTTブランドを扱っていますが、その商品が入荷しづらくなりました。LSIを製造する会社が被害をこうむり、電話の主装置や電話機が製造できなくなりました。

ですので、お客様から注文を頂いても電話機を設備することができず、売上が立ちません。NTT様からはふだんの1/3程度しか入荷できない状態です。交替で休業してなんとか、この場をしのぎたいと思います。

こういう時期ですが、昨年から今年にかけて3人の男性社員が増えました。このピンチを、皆で力をあわせるための大きな

チャンスと捉えて、乗り越えてゆきたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

新年会



1/21 新年会
金澤屋牛肉店にて

一月十五日(土)、七日町の金澤屋牛肉店で新年会が行われました。

今年も昨年と同じく寒さが厳しく、風邪で2名欠席でした。社長挨拶と乾杯の後、各人から今年の抱負を聞くことができ、「今年もがんばるぞ!」と、決意を新たにすることができました。このお店のすき焼きはとて美味しく、双子の卵にはびっくりしました。

今年一年、お客様のお役にたてるよう、そしてさらなる飛躍ができるよう日々精進してまいります。
(伊藤 新)

キャノピスイッチ設置



ひもを垂らしたところ

これまで事務所内の照明のスイッチは、事務室側と会議室側の2つに分かれているだけでしたが、節電対策として、キャノピスイッチを設置しました。

これは、ひも付きスイッチのことで、使用していない照明は1つずつ消すことができます。今回9個設置しましたが、社長が「結局は全部つけなければならぬ」と申しておりました。まだ消し忘れが多いので、電力消費が増える夏場に向けて、節電意識の徹底をまいります。
(五十嵐 美雪)

しなければならぬ時が解決に一番よい時

気づいた時が最高のチャンス。先のばしせず、力まずに対処しよう。かたい扉も不思議と開いてゆく。

(社) 倫理研究所
標語カレンダー より

新人紹介



営業部
菊地 稔

4月から営業を担当することになりました。お客様の笑顔に出会えるように頑張ります。よろしくお願い致します。

先日、ドライブも兼ねて喜多方に行った際に、道の駅には美味しそうなたらの芽やこしあぶらが並んでいましたが、原発の風評の影響か、売れ行きがいまひとつでした。我が家にとつては好都合でした。

これからも季節の旬を求めて、かみさんとあつちこつち足を伸ばしたいと思えます。



営業部
伊藤 新

昨年の十一月に入社し、半年が経過しました。今年の4月から営業部も2名になり、相談しお互いを高め合いながら仕事ができることに楽しさを感じています。

段々と日差しが強くなり、暑くなりますが、梅雨に入り気温差が激しくなったときに体調を崩さないよう、生活リズムを調整します。

ドライブが趣味で、休日はよく外出します。また、高校時代

駅伝をしており、今でもときどき走り回っています。お客様のお役に立ち、最良のパートナーとなるべくこれからも努力します。



技術部
長岡 佑治

西田に両親と妹と4人で住んでいます。

趣味はパソコン、ドライブ、カラオケなどで、パソコンに関しては昔から周りに詳しく、と言われるほどで、私の自慢の1つです。

自分の持っている知識や技能を活かしてお客様に満足してもらえるように全力投球でがんばります。今はまだ先輩に付いて仕事を教えて貰っていますが、早く自分一人で仕事ができるよう訓練を重ねていきたいです。

編集後記

東日本大震災から2ヶ月半が経ち、日々の仕事や生活が「当たり前」のことではないことを実感しています。

いつ、何があるかわかりませんが、今できることを先延ばしせず、即行の心構えで事に当たりたいと思います。

総務部 五十嵐 美雪